

長七郎山 1579m（赤城山系）周遊

2025. 6. 13（金）計画：Kumamoto&作成、Report by：Ikedo

赤城山系の山は、花の時期として、5月から6月レンゲツツジや、ヤマツツジ、ミツバツツジ、シロヤシオ、等が咲く季節であり11日にはTVで赤城山系の大沼、小沼、覚満淵付近の花情報もあり、期待して行って来ました。前橋駅からレンタカーで移動、まずは、白樺牧場に寄る、大沼近くの見晴山に寄り、小沼駐車場標高1490mから長七郎山へ標高差89mを登ります。今回は直登ルートに登りました。長七郎山の山頂は、赤ん坊大の石のゴロゴロした広くて平らな場所で、360度の絶景が楽しめる場所ですが、残念ながら曇りで眺望は有りませんでした。下山後覚満淵に寄りました。参加者は熊本さん、安部さん、池戸の3名、服部さんは、天気の都合で土曜の計画を前日の金曜に変更の為、参加できませんでした。



地図上の黄色い線のところを散策しました

駅集合9:00、前橋駅からレンタカーでしばらく行くと、大鳥居が見えてきました、9:27高さ21.3m、柱の直径は1.7m。大洞赤城神社の一の鳥居で浅間山大噴火の翌年天明四年に赤城山を鎮めるためにこの場所に移設された。現在の鳥居は昭和40年に建て替えられた。





赤城白樺牧場にて



9:55



レンゲツツジ

旧前橋藩営牧場(馬・牛)であった広大な敷地を、明治以降も牧場として活用したことで、手つかずの自然の残る場所となった白樺牧場。シーズンになると、花見学ツアーも有料で行っている。



レンゲツツジの群生



赤城白樺牧場

赤城山総合観光案内所から大沼に向かう間に、ヤマツツジとレンゲツツジの群生地「見晴山展望台」があります。例年5月下旬から6月上旬頃にかけてのツツジ開花時期には、密集したツツジの花が斜面を真っ赤に染め、遠くには荒山の新緑を眺めることができます。



見晴山登山口



10:09



レンゲツツジ群生



見晴山山頂にて 10:02



見晴山にて



長七郎山登山口 10:33



ヤマツツジ



ミツバツツジ



シロヤシオ



長七郎山、山頂標識



長七郎山、山頂にて 11:00



長七郎山で昼食、熊本さん持参の酒で乾杯
11:06



下り初めてすぐに、賽の河原 11:25



賽の河原の標識



シロヤシオ



長七郎山からの下りは小沼水門へ、途中から池の周りの道に出る、池の周辺には、シロヤシオが多く見られた、

マムシグサ

ミツバツツジ



ヤマツツジ

シロヤシオ

池の周遊道に出る 11:46



シロヤシオ

レンゲツツジ

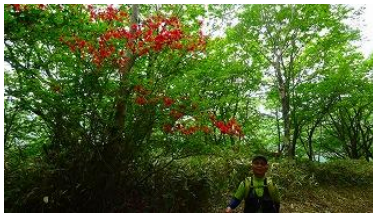
スイセンも咲いていた



小沼 11:52



シロヤシオ



レンゲツツジ



シロヤシオ



シロヤシオ



12:06 入口標識



覚満淵入口



入口から入ると幻想的な霧がかかっており、周遊道は木道が敷かれていた。
覚満淵1周約30分であった。



覚満淵にて



対岸のレンゲツツジ



クマ出没注意の看板



レンゲツツジの群生が素晴らしかった



覚満淵から長七郎山を望む



覚満淵 (かくまんぶち) 群馬県前橋市富士見町赤城山にある湿原。標高は 1,360 メートル、周囲長は 800 メートルほどであるとも言われる。古くは湖であったが、覚満川を通じて水が大沼へ流出。「かつては大沼の一部であった」地名は平安時代の「覚満」という名の人物に由来する。



レンゲツツジ



クサタチバナ？



クリンソウも咲いていた

12:35



天然温泉ゆーゆ



入浴後生ビールで乾杯



14:59



電車内、16:17



今回は、ツツジは一部満開は過ぎていたが、赤城白樺牧場、見晴山、長七郎山、覚満淵とツツジ見学、レンゲツツジの群生は見事であった、他に、ミツバツツジ、ヤマツツジ、シロヤシオ等も見れて大満足、天気良ければ、長七郎登山口から富士山も見れるようです。帰りは、前橋駅から東海道線直通のグリーン車でゆったりと帰宅、安部さんは新幹線で帰宅でした。